

1. 科目名 (単位数)	スクールソーシャルワーク演習 (1 単位)	3. 科目番号	SSMP4472 SCMP4472
2. 授業担当教員	大門 俊樹		
4. 授業形態	演習、学校または子ども支援に関するフィールド体験	5. 開講学期	春期
6. 履修条件・ 他科目との関係			
7. 講義概要	①個別事例へのアセスメントのみでなく、ソーシャルワーカーとして、教育行政や学校の動き、地域を把握し、地域アセスメント、学校（地域機関）アセスメントができる力をつける。②SSW実践、特にメゾ・マクロプラクティスについて実際に体験的に習得する。③記録化する手法を持たない学校のなかで、記録化するだけでなく、校内で記録用紙を創造し、蓄積していく力をつける。		
8. 学習目標	これまで社会福祉専門職が入ったことのない学校にソーシャルワークの視点を導入し、学校現場でソーシャルワーク実践をどのように進めていけばいいのか、ミクロ・メゾ・マクロの観点すべてを視野に入れるスクールソーシャルワーカーの動きを実践的に習得することができる。		
9. アサイメント (宿題) 及びレポート課題	授業期間中に、学校または子ども支援に関する施設へボランティアとして行き、フィールド体験を行うとともに、その内容と成果について授業内で発表し、レポートにまとめる。それ以外の課題については、授業中に指示する。		
10. 教科書・参考書・ 教材	【教科書】 門田光司・鈴木庸裕『ハンドブック・学校ソーシャルワーク演習～実践のための手引～』ミネルヴァ書房。 【参考書】 門田光司・奥村賢『スクールソーシャルワーカーのしごと 学校ソーシャルワーク実践ガイド』中央法規。 日本学校ソーシャルワーク学会『スクールソーシャルワーカー養成テキスト』中央法規。		
11. 成績評価の規準と 評定の方法	○成績評価の規準 1) 個別事例へのアセスメントのみでなく、ソーシャルワーカーとして、教育行政や学校の動き、地域を把握し、説明できるか。 2) 地域アセスメント、学校（地域機関）アセスメントし、説明できるか。 ○評定の方法 授業への積極的参加度、日常の受講態度、レポート等を総合的に評価する。 1 授業への積極的参加 総合点の20% 2 レポート 総合点の50% 3 フィールド体験とそのレポート 総合点の30%		
12. 受講生への メッセージ	1. 本授業の受講については次の点が前提となる。 ・3年次にソーシャルワーク実習を終了していること。 ・社会福祉士または精神保健福祉士の国家資格取得に向けて十分な学習をし、基本的知識と技術を備えていること。 ・スクールソーシャルワーク実習に行く準備をしていること。 2. 欠席・遅刻・早退をしないこと。 3. 授業中は携帯電話やPHS等の電源は切り、私語・居眠りは慎み、常に緊張感と集中力を保つこと。 4. 授業態度が悪いと判断された際は、厳格な指導を行う。指導後も改善が見られないときは、F評価とする。 5. 授業での積極的な取り組みを評価するので、グループディスカッションや意見の発表時には間違いを恐れず、恥ずかしがらずに前へ出ること。 6. 授業中に指示された課題の提出期限は守ること。		
13. オフィスアワー	最初の授業で発表する。		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第1回	オリエンテーション (内容・進め方・評価方法)、 貧困家庭の子どもたちへの支援1 (貧困家庭の支援機関を知る)	事前学習	テキスト第3章の pp. 107～118 を熟読し、要点をまとめる。
		事後学習	貧困家庭の子どもたちへの支援についてまとめる。
第2回	貧困家庭の子どもたちへの支援2 (事例学習)	事前学習	テキスト第3章の pp. 119～127 を熟読し、アセスメントシートを作成する。
		事後学習	テキスト p. 127 の「支援の振り返り」を考え、理解を深める。
第3回	特別支援教育の子どもたちへの支援1 (特別支援教育の支援機関を知る)	事前学習	テキスト第3章の pp. 127～138 を熟読し、要点をまとめる。
		事後学習	特別支援教育の子どもたちへの支援についてまとめる。

第4回	特別支援教育の子どもたちへの支援2 (事例学習)	事前学習	テキスト第3章の pp. 138～141 を熟読し、アセスメントシートを作成する。
		事後学習	テキスト p. 141 の「支援の振り返り」を考え、理解を深める。
第5回	ゲストスピーカーを迎えて(1)	事前学習	ゲストスピーカーに質問したいことを考える。
		事後学習	ゲストスピーカーの話から得たことをまとめる。
第6回	精神疾患の子どもたちへの支援1 (精神疾患の支援機関を知る)	事前学習	テキスト第3章の pp. 145～153 を熟読し、要点をまとめる。
		事後学習	精神疾患の子どもたちへの支援についてまとめる。
第7回	精神疾患の子どもたちへの支援2 (事例学習)	事前学習	テキスト第3章の pp. 153～169 を熟読し、アセスメントシートを作成する。
		事後学習	テキスト p. 169 の「事例を振り返る」を考え、理解を深める。
第8回	事例を使った演習1 (知的障害のある不登校児への支援1)	事前学習	テキスト第4章の pp. 173～181 の事例(1)を熟読し、アセスメントシートを作成する。
		事後学習	事例(1)のエコマップを作成する。
第9回	事例を使った演習1 (知的障害のある不登校児への支援2)	事前学習	事例(1)の支援計画を作成する。
		事後学習	テキスト p. 181 の演習課題に取り組む。
第10回	ゲストスピーカーを迎えて(2)	事前学習	ゲストスピーカーに質問したいことを考える。
		事後学習	ゲストスピーカーの話から得たことをまとめる。
第11回	事例を使った演習2 (「不登校」の背景に存在する環境への介入事例1)	事前学習	テキスト第4章の pp. 181～190 の事例(2)を熟読し、アセスメントシートを作成する。
		事後学習	事例(2)のエコマップを作成する。
第12回	事例を使った演習2 (「不登校」の背景に存在する環境への介入事例2)	事前学習	事例(2)の支援計画を作成する。
		事後学習	テキスト pp. 189～190 の討議ポイントに取り組む。
第13回	事例を使った演習3 (知的障害を持つ児童への就学支援1)	事前学習	テキスト第4章の pp. 190～204 の事例(3)を熟読し、アセスメントシートを作成する。
		事後学習	事例(3)のエコマップを作成する。
第14回	事例を使った演習3 (知的障害を持つ児童への就学支援2)	事前学習	事例(3)の支援計画を作成する。
		事後学習	テキスト pp. 204～205 の演習課題に取り組む。
第15回	まとめ(事例に関する総合学習)	事前学習	テキストで取り上げた事例のうち1つを選び、再度熟読する。
		事後学習	スクールソーシャルワーカーとしてその事例を扱うと仮定して、どのように介入するか考察する。
期末試験			